事業番号　0230

平成２５年行政事業レビューシート　（防　衛　省）

事業名	イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢の整備	担当部局庁	経理装備局	作成責任者
事業開始・終了(予定) 年度	平成１０年度 （未定）	担当課室	艦船武器課	艦船武器課長　中野　裕文
会計区分	一般会計	政策・施策名	5-(2)装備品等の取得改革等 （装備品等の維持）	
根拠法令 （具体的な条項も記載）	-	関係する計画、通知等	-	

事業の目的 （目指す姿を簡潔に。3行程度以内）	FMSによりイージス装置に関わる技術情報を入手し、国内主導の後方支援態勢を充実させることにより、イージス装置の機能維持及び即応性を高めることができることから、イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢を整備する必要がある。
事業概要 （5行程度以内。別添可）	イージス護衛艦搭載のイージス戦闘システムを国内で維持整備するうえで必要な米軍情報を元に不具合情報の収集、整備取扱説明書等の内容変更等及び器材の整備計画等を実施する。
実施方法	■直接実施　□委託・請負　□補助　□負担　□交付　□貸付　□その他

予算額・執行額（単位：百万円）

		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
予算の状況	当初予算	272	305	376	375	376
	補正予算	0	0	0	0	
	繰越し等	0	0	0	0	
	計	272	305	376	375	376
執行額		272	305	373		
執行率（%）		99.9	99.9	99.1		

成果目標及び成果実績（アウトカム）

成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値（25年度）
イージス艦の年次検査、定期検査及びその他の維持整備を円滑に実施する。	成果実績	隻	6	6	6	6
	達成度	%	100%	100%	100%	

活動指標及び活動実績（アウトプット）

活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
対象艦艇6隻 「こんごう」型及び「あたご」型イージス艦計6隻の年次検査、定期検査及びその他の維持整備が滞りなく実施された。	活動実績 （当初見込み）	隻	6	6 （　　）	6 （　　）	— （ 6 ）

単位当たりコスト	52，768，000　（ 円 ／ 隻 ）	算出根拠	22年度から24年度までの契約金額合計 949，830（千円）／18隻

平成25・26年度予算内訳

費　目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
武器修理費	375	376	種類・型式の変更によるもの
計	375	376	

事業所管部局による点検

	項　目	評 価	評価に関する説明
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	イージス装置に係る技術情報は、近代化、性能改善、維持整備等の広範囲にわたり、これらの情報を海上自衛隊のイージス艦に適用させるためには、国内技術主導による詳細な分析検討について一元的な情報管理が必要であり、防衛省が実施すべき事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	前年度契約実績及び作業効率の見直しによる工数低減を図り、適正な予算取得を継続する。
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	
	単位当たりコストの水準は妥当か。	－	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	－	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）	―	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	―	イージス装置に係る技術情報を取り込み、国内主導の後方支援態勢を充実させることにより、イージス装置の機能維持及び向上並びに即応性を高めることができる。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）	－	

事業番号	類似事業名	所管府省・部局名

点検結果

1　必要性
　イージス装置に係る技術情報は、近代化、性能改善、維持整備等の広範囲にわたり、これらの情報を海上自衛隊のイージス護衛艦に適用させるためには、国内技術主導による詳細な分析検討を一元的な情報の管理が必要である。
2　効率性
　仕様内容の見直しにより、対象品目及び数量を精査するとともに、競争性の拡大を図る。また、前年度契約実績及び作業効率の見直しによる工数低減を図り、適正な取得を継続する。
3　有効性
　技術情報を取り込み、国内主導の後方支援態勢を充実させることにより、イージス装置の機能維持及び向上並びに即応性を高めることができる。
4　総合評価
　FMSによりイージス装置に関わる技術情報を入手し、国内主導の後方支援態勢を充実させることにより、イージス装置の機能維持及び向上並びに即応性を高めることができることから、イージス戦闘システムに関わる国内整備態勢の整備が必要である。

外部有識者の所見

点検対象外

行政事業レビュー推進チームの所見

事業内容の改善	**引き続き、契約実績の分析及び更なるコスト低減や競争性を高めるための検討等を行い、効率的な予算執行、予算要求に努められたい。**

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

執行等改善	**今後も仕様書の細部条件記載内容について検討を行い、競争性の拡大、品目、数量の効率化に努める。また、前年度契約実績及び作業効率の見直しによる工数低減により、効率的な予算執行、予算要求に努めていきたい。**

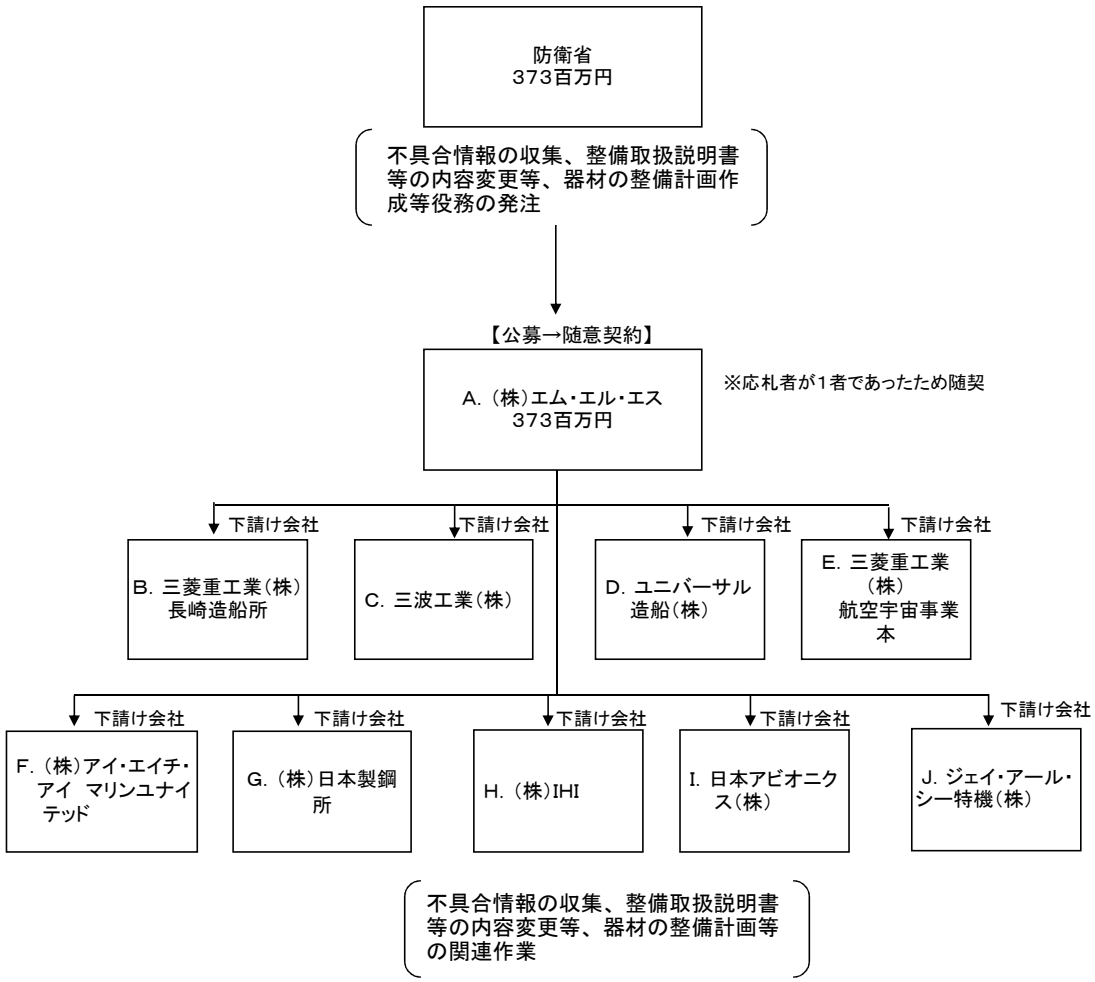
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

	平成22年	0307	平成23年	0246	平成24年	0230

資金の流れ
（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）
（単位：百万円）

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途
（「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載）

A.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	設計費（イージスシステムの国内整備に関する資料等の収集、分析、作成、整理等）	
武器修理費	外注費（上記関連作業）民間会社7社	373
武器修理費	旅費、印刷費等	
武器修理費	GCIP	
※契約は、一括のため費目毎の金額の記載は困難		
計		373

E.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

B.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

F.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

C.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

G.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

D.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

H.

費 目	使 途	金 額（百万円）
武器修理費	イージスシステムに関わる不具合情報収集	
武器修理費	イージスシステムに関わる整備計画資料作成	
※契約相手方との内容により、使途、金額の区分けは困難		
計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	㈱エム・エル・エス	不具合情報の収集、整備取扱説明書等の内容変更等、器材の整備計画等資料の作成	373	公募→随意契約	99.1%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 （百万円）	入札者数	落札率
1	三菱重工業（株）長崎造船所				
2	三波工業（株）				
3	ユニバーサル造船（株）				
4	三菱重工業（株）航空宇宙事業本部 特殊機械部				
5	㈱アイ・エイチ・アイ マリン ユナイテッド				
6	（株）日本製鋼所				
7	（株）IHI				
8	日本アビオニクス（株）				
9	ジェイ・アール・シー特機（株）				
10					